

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業名	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に 係る整備、維 持補修又は維 持運営等措置	市道大屋戸短野線 道路整備事業	名張市	8,727,480	4,400,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道大屋戸短野線道路整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		名張市		
交付金事業実施場所	名張市 梅が丘南1番町 地内			
交付金事業の概要	<p>名張市大屋戸・梅が丘地区における道路舗装の路面損耗が著しいため、大屋戸外地内の舗装を補修する。</p> <p>舗装工 A=1,470㎡（表層） A=1,470㎡（不陸整正） V=133㎡（撤去工） 区画線工 L=428m</p>			
総事業費	8,727,480	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	4,400,000	
交付金事業の成果及び評価	<p>本年度の整備に伴い、以前は路面にクラックがあり騒音の原因になっていましたが改善されまた、車両の走行の安全性が向上した。</p>			

交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路整備	条件付き一般競争入札	上野舗装株式会社	8,727,480
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
特に予定なし			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。